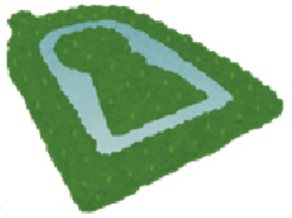
2023年

大仙公園の桜



©KINASA NAGAO

春になると50種類、約 1,000 本の桜が大仙公園で皆さんをお待ちしています。２月中旬の早咲きの桜から、４月中旬の遅咲きの桜まで、２か月もの間桜を楽しめる公園がここ大仙公園です。今年の春は、是非ともいろいろな桜を楽しんでください。

用語の説明

野 生 種：国内に自生している野生の桜。約 20 種類ある
栽培品種：野生種を掛け合わせて生まれた桜。人の手が加わっている
早 咲 き：ソメイヨシノより早く咲く桜
同時咲き：ソメイヨシノとほぼ同時に咲く桜
遅 咲 き：ソメイヨシノが咲いた後に咲き出す桜
二季咲き：秋から春に年２回咲く桜

＊野生種と栽培品種を合わせると 300 種類以上があります。

（制作 NPO 法人堺観光ボランティア協会・ 監修 堺市緑化センター友の会）

イチオシ！ 奇跡の桜 ⓪チシマザクラ（千島桜）

千島列島から根室に群生している桜、北海道では 5 月中旬に咲き、日本で一番遅く咲く桜と言われる桜です。本州では育たないと言われていましたが、その桜が大仙公園で育っています。いろいろな植物園や公園でチャレンジしましたが、ことごとく失敗したそうです。ここ大仙公園では暑さを凌げる環境をつくり、根は腐らないように工夫をして、見事に植樹に成功しました。3 月末から 4 月初旬に可愛い花を咲かせます。同時咲きの野生種です。

早咲き

①カワヅザクラ（河津桜）

トップバッターとして咲く早咲きの桜。伊豆の「河津町」から広まったと言われている。ピンクの花が春の訪れを知らせてくれる。

野生種 早咲き

②カンヒザクラ（寒緋桜）

ラッパ状で下を向いて咲く濃いピンクの桜。甘い香りに誘われて、たくさんの小鳥たちが集まってくる。沖縄で桜と言えばこの種の桜。

早咲き

③ヨサノアキコ（与謝野晶子）

2018 年に登場した栽培品種。かわいいピンクが印象的な小ぶりの花を咲かせる。与謝野晶子の歌碑付近に植えられている。

早咲き

④オカメ（おかめ）

1947年に英国で産まれた栽培品種の桜。早春に小ぶりで濃いピンクのかわいい花を咲かせる低木の桜。

早咲き

⑤オオカンザクラ（大寒桜）

ソメイヨシノが咲く 10 日ほど前に満開になる。百舌鳥駅前や平成の森付近で、地元の人は一足早いお花見を楽しんでいる。

早咲き

⑥タイリョウザクラ（大漁桜）

漁港で有名な伊豆の網代港で発見され、網代の名産の桜鯛にあやかって、大漁桜と命名された、日本庭園で見られる。

早咲き

⑦コシノヒガン（越の彼岸）

越中（富山県）で産まれた桜。大阪では狭山池のコシノヒガンは有名。大仙公園では、日本庭園内で見られる。

野生種 早咲き

⑧エドヒガン（江戸彼岸）

日本の野生種の桜。ソメイヨシノの片親。日本で古くから親しまれており神社仏閣でよく見かける。名前どおり彼岸の頃から咲く。

野生種 同時咲き

⑨フジザクラ（富士桜）

またの名をマメザクラ（豆桜）ともいう。富士山山麓に多いことからフジザクラの名前がついた。盆栽や鉢植えとしても栽培される。

野生種 同時咲き

⑩ヤマザクラ（山桜）

日本の野生種の桜で、ソメイヨシノが登場する幕末までは、桜と言えばヤマザクラだった。吉野の桜はこのヤマザクラ。

野生種 同時咲き

⑪オオヤマザクラ（大山桜）

別名を「エゾヤマザクラ」・「ベニヤマザクラ」ともいう、北海道産の桜で、ピンクの大輪の花を咲かせる。

同時咲き

⑫ヒトエシロヒガンシダレ（一重白彼岸枝垂）

白い花を咲かせる枝垂桜で、日本庭園正門前では、満開の時期には結婚式の前撮りでカップルの笑顔がこぼれる人気スポットになる。

同時咲き

⑬ソメイヨシノ（染井吉野）

日本の桜の 80％とも言われている。幕末に産まれ明治に広まった栽培品種。発祥の地、江戸の「染井村」をとってこの名前になった。オオシマザクラとエドヒガンから産まれた桜。

野生種 同時咲き

⑭オオシマザクラ（大島桜）

日本の野生種の桜であり、ソメイヨシノをはじめ、多くの栽培品種の片親として有名。白い花を緑の葉にまじって咲かせる。

同時咲き

⑮ベニシダレ（紅枝垂）

ソメイヨシノが散った後もしばらくは、遅目の花見を楽しめる。櫻街道ではピンクのじゅうたんのように見事に咲き誇る。

遅咲き

⑯ヤエベニシダレ（八重紅枝垂）

ベニシダレから若干遅れて咲く八重の枝垂れ桜、遅咲きの桜の主役として、櫻街道では、沢山の人が遅い花見を楽しんでいる。

遅咲き

⑰オシドリザクラ（鴛鴦桜）

花びらの数は 20 ～ 50 枚、雄しべは約 100 本、雌しべは 1 ～ 5 本だけど、2 本ある花が多いことから、鴛鴦と名付けられた。

遅咲き

⑱ヒメフジザクラ（姫富士桜）

小豆桜ともいい、マメザクラよりも小さい、最も小さな花びらをもつ桜ともいえます。

遅咲き

⑲ヤエノマメザクラ（八重の豆桜）

神奈川県箱根で発見されたマメザクラの八重咲き品種。

遅咲き

⑳ウジョウシダレ（雨情枝垂）

「シャボン玉」「七つの子」等を作詞した童謡作家「野口雨情」が愛したと言われている八重の枝垂れ桜。雨情の名を取って命名。

遅咲き

㉑ヨシノシダレ（吉野枝垂）

淡いピンクの一重の花をたくさんつけた枝垂れ桜、堺市の友好都市、東吉野村の「天空の庭・高見の郷」のこの桜は有名。

遅咲き

㉒センダイヤ（仙台屋）

高知市内の仙台屋という店の庭にあったことから植物学者の牧野富太郎により、この名前がつけられた。紅色の山桜系のさくら。

遅咲き

㉓カンザン（関山）

江戸時代後期から日本人に親しまれている栽培品種。とても目を引くピンクの八重桜で、欧米でも人気のある桜。

遅咲き

㉔フゲンゾウ（普賢象）

日本に古来からある栽培品種の八重桜、2 本の突き出た葉化した雌しべが普賢菩薩の乗る象の牙に似ていることから命名されたと言われる。

遅咲き

㉕ショウゲツ（松月）

カンザンと同じく江戸時代からある栽培品種。主に関東地方に多く、外の花弁はピンクで中は白に近く観賞用の桜として人気のある品種。

野生種 遅咲き

㉖カスミザクラ（霞桜）

遠くから見た様子が霞のように見えるので名付けられた。花柄に短い毛が生えているために、ケヤマザクラとも呼ばれる。